

## 富士見市公民館運営審議会議事録

開催日時	平成25年3月12日(火) 午後7時～9時
会場	鶴瀬公民館 いきいき活動室
出席者	世羅陽一郎 井上星児 長堀善光 秋元富美子 吉川英亨 萩元不二夫 是永国彦 山本百合子 本間廣子 平井光夫 戸川榮一 尾形忠男 (以上12人) 鶴瀬公民館長 南畑公民館長 水谷公民館長 水谷東公民館長 鶴瀬公民館担当 (合計17人)
欠席者	天野豪雄 矢沢靖子 栗原利江 佐藤和秀
会議次第	別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり
会議録確認	長堀善光 委員
公開・非公開	公開(傍聴人0人)
会議内容	

議長あいさつ  
鶴瀬公民館長あいさつ

## 1. 報告事項

### (1) 平成 24 年度事業報告について

各館長より資料に基づき説明

委員：南畑青空市場について地域の農家の人の産地直売はしているか。地産地消という意味でも大きく開催していると面白いが。

館長：開催時期が稲刈り後の時期となる。基本的に 11 月実施だが、11 月だと作れるものが限られてしまう。しかし他の時期に開催すると、農家の人が忙しくて参加できなくなってしまった。

委員：個人ではどれくらい参加しているか。

館長：4～5 件が参加している。それと大きな農家は、農協をとおして販売しているところもある。

委員：売り上げは把握しているか。

館長：売り上げは把握していないが、全体的にマイナスにはなっていないと思う。

### (2) 平成 25 年度予算概要について

各館長より資料に基づき説明

## 2. 協議事項

### (1) 平成 25 年度富士見市公民館運営方針（案）について

委員：最後のページの職員の専門性の向上とは、具体的どのようなことか。

館長：今年度、社会教育主事の資格取得のために公民館職員が 1 人講習に参加したが、継続的に参加できるように生涯学習課と連携しながら予算等も確保したい。その他、入間地区公民館連絡協議会や市内公民館職員の全体研修や担当ごとの研修などを行い日々レベルアップを図りたい。

委員：利用者の活動に対して助言をしてくれるアドバイザー的な立場の職員がいるのが一番良い。

館長：例えば「公民館だより」ひとつとっても紙面づくりの研修などを行っているので、PTA 等の広報紙についてもアドバイス出来るのと同時に、今後もスキルアップを図りたいと考えている。

議長：現在、入間地区の公民館は、指定管理制度を導入したり、交流センターと統合したり、変化が激しい。富士見市は公民館が独立して、職員が頑張っているので、我々がバックアップしたいと、過日の研修で感じた。そういう意味で各職員が力量をつけるということで安心した。

### (2) 平成 24 年度公民館事業評価について

館長：各公民館の事業評価について、4月30日（火）までに提出してもらいたい。各公民館で印刷して5月中旬に製本業者へ持って行きたい。5月下旬の会議の時に配布予定。もし評価方法や事業の内容など不明な点があれば担当職員に確認をお願いしたい。

議長：事業評価は毎年やっているが、各公民館で館長の指導のもとをお願いしたい。

### (3) その他

館長：来年度の公民館運営審議会で行い組みんでみたい事はあるか。

委員：来年度も研修会を行うか。

館長：行う予定。その他にも事例等、研究してみたいことがあれば行いたい。

委員：先進地の公民館へ訪問して実地研修するのはどうか。

館長：それも良いと思う。また、平成 27 年に大型商業施設が出来上がると、市外から多くの買い物客の流入がある。良い面、悪い面があるので、まちづくりの観点から調査研究するという内容等でも良い。色々な内容について今後検討する。

議長：研修の機会を公民館運営審議会も行うと同時に、更なる職員の研修もお願いしたい。

次回会議 平成 25 年 5 月 28 日（火） 19 時から 水谷公民館 講座室